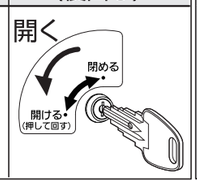
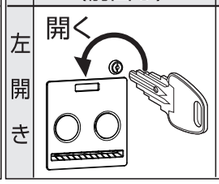
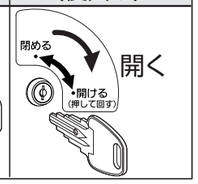
故障かな？と思ったら

■修理、サービスを依頼される前に次の項目の点検をしてください。

症　状	点　検	処　置
● なつ印ができない。	● 印鑑が入っているか。	● 印鑑を入れる。
	● 印鑑のインクが切れていないか。	● 印鑑のインクの補充。
	● 指定以外の印鑑が使われていないか。	● 指定の印鑑に交換。
	● 扉が閉じているか。	● 扉の施錠を確認してなつ印する。
● 伝票が入らない。	● 印鑑がじゃましてないか。	● 印鑑を上面に押しあげてセットする。
● 扉が施錠しない。	● 施錠レバーを下げているか。	● 施錠セットレバーを下げて扉を閉める。
	● キーが差し込まれたままになっていないか。	● キーを抜いて施錠レバーを下げる。
● 扉がキーで解錠できない。	● キーを差し込んで押しながら指定方向に回したか。	● キーの回転方向の確認。

押しながら付属のキーでシリンダー錠を回し、扉を開ける。

	〈FFタイプの場合〉（前出し）	〈FRタイプの場合〉（後出し）
右開き		
左開き		

※処置をしても直らない場合は工事店へ修理を依頼してください。

仕　様

項　目	スリムタイプ	ハーフタイプ	ミドルタイプ
使用環境	周囲温度　−5℃〜40℃		
	湿　度　95%以下		
設置場所	屋　外		
最大収納可能サイズ(mm)	幅130×奥行360×高さ500	幅390×奥行225×高さ590	幅340×奥行360×高さ500
本体重量(kg)	9.4kg	9.5kg	14.3kg
材　質	ZAM（高耐食溶融めっき鋼板）アクリル系塗装		

●商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

パナソニック株式会社　外廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012

722−EP174S
K0113-5034

COMBO コンボ

宅配ボックス
COMBO
コンボ

Panasonic®

施工説明書

安全上のご注意　必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です）

禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
強制	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告　この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。

- **■商品の施工は、施工説明書に従い確実に行ってください。**
  落下などによるケガのおそれがあります。
- **■仕様変更・改造は絶対にしないでください。**
  ケガの発生や事故のおそれがあります。　（変更、改造、分解された場合は商品の保証を致しかねます）

⚠注意　この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- **■家屋への埋込み施工は禁止です。**
  ケガや建屋内へ雨水浸入のおそれがあります。家屋への浸入経路となりますので設置しないでください。
- **■施工後ねじの締まり具合をもう一度点検してください。**
  ねじ締め不足により思わぬ事故が起きたり、故障への原因となります。
- **■部材が重量の場合、運搬、取付作業は2人以上で行ってください。**
  ケガのおそれがあります。
- **■通行の妨げとなる場所、危険な高さおよび極端に高い所や低い所には設置しないでください。**
  - **●製品の本体下部や蓋に頭が当たるような場所や高さに設置しないでください。**
    ケガの発生や事故のおそれがあります。

目　次

■安全上のご注意……1
■施工上のご注意……2
■梱包明細……2
■各部のなまえとはたらき……2
■寸法図……3
■埋め込み施工……4
■ポール施工……4
■ベース施工・壁掛け施工……5
■エントランスポールへの施工……6
■化粧パネルの取付……6
■施工後の動作確認のために……7
■施工後の動作確認方法……7
■故障かな？と思ったら……8
■仕様……8

施工上のご注意

■施工は必ずこの施工説明書に従って正しく施工してください。

〈設置上の注意〉

本商品は一般戸建住宅用です（集合住宅用や業務用として設置しないでください）。

- ●宅配業者の方が目につきやすい場所を選んで設置してください。
- ●本体にはリシンなどの塗料がかからないようにしてください。
- ●本体はZAM（高耐食溶融めっき鋼板）にアクリル系樹脂塗料をしていますが、さびが発生することがありますので硬いものでこすったり、傷つけないように注意してください。
- ●本体を塩酸などの酸類で洗わないでください。さびの原因となります。
- ●本体内部へ水を入れないでください。捺印装置の故障の原因となります。

〈施工上の注意〉

- ●ブロック塀に本体を埋め込む場合、本体上面のブロックは3段までです。
- ●本体の底面の水抜き穴をモルタル等でふさがないでください。
- ●強度確保のため、下記の項目を守ってください。
  1. 基礎穴は基準通りに設けてください。（ポール施工の場合）
  2. 各部材の組立、取付けは説明書通り確実に行ってください。
  3. ねじ止め箇所は、指定のねじで全て確実に行ってください。
- ●その他この説明書に記載されない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

※施工完了の引渡しをする時にお客様に正しく使用して頂くために、取扱説明書を必ずお渡しいただき、使用方法、メンテナンス等の説明をしてください。

梱包明細

セット名			部品名	入数
本　体	スリムタイプ ハーフタイプ ミドルタイプ	FF FR共通	宅配ボックス本体	1
			施工説明書	1
			取扱説明書	1
			キー	2
			ゴム付きタッピンねじ（φ4×8）	4

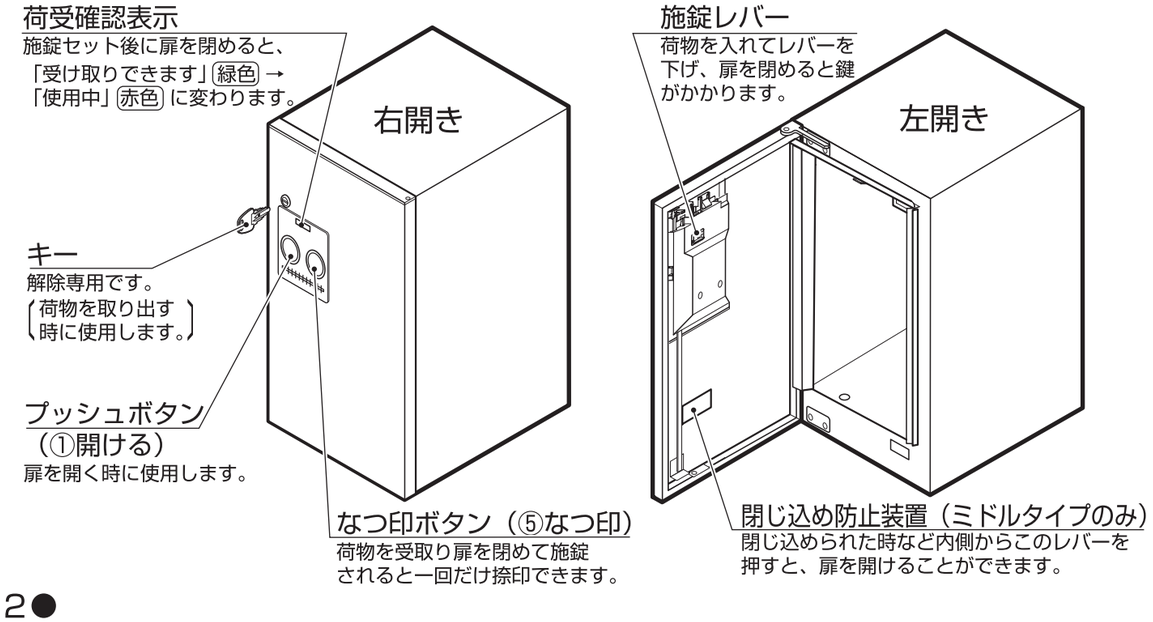
セット名			部品名	入数
化粧パネル	スリムタイプ ハーフタイプ ミドルタイプ	FF FR共通	化粧パネル	1
			取り付け工具	1

セット名			部品名	入数
ベ　ー　ス	スリムタイプ ミドルタイプ	FF FR共通	ベース本体	1

※注意　アンカーボルトは現場手配となります。
推奨品：松下電工製　PY4411

セット名			部品名	入数
ポ　ー　ル	スリムタイプ ハーフタイプ ミドルタイプ	FF FR共通	ポール本体	1
			連結金具	1
			連結金具取付ねじ（M4×10）	2

各部のなまえとはたらき　表示は〈前出し〉FFタイプです。

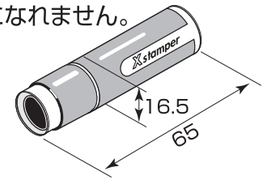


施工後の動作確認のために

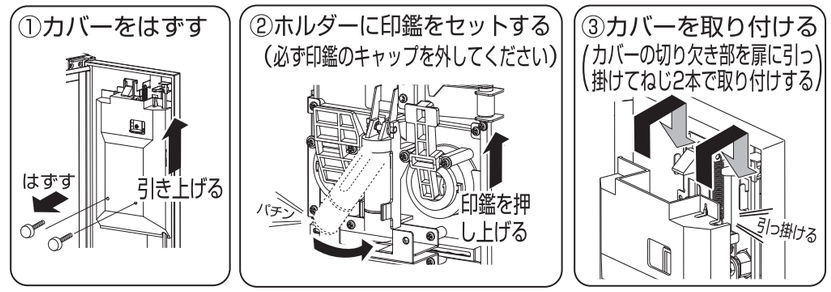
注　意

〈印鑑の種類〉

- ●印鑑は「シャチハタ製ネーム9」をご使用ください。
- ●その他の印鑑ではご使用になれません。



〈印鑑の取り付け〉



施工後の動作確認方法　動作確認の前に印鑑セットされているか確認してください

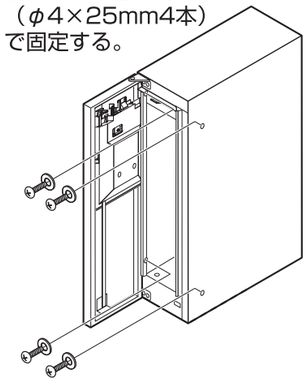
■荷物の受け取り方

■荷物の取り出し方

エントランスポールへの施工

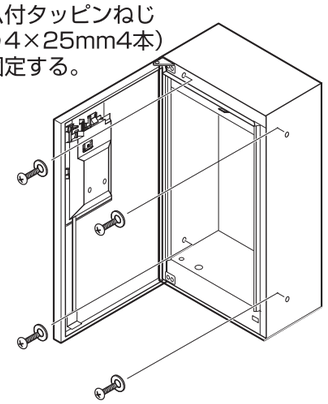
■スリムタイプ･･･アーキフレームCへの
〈アーキフレームC〉 取付ができます

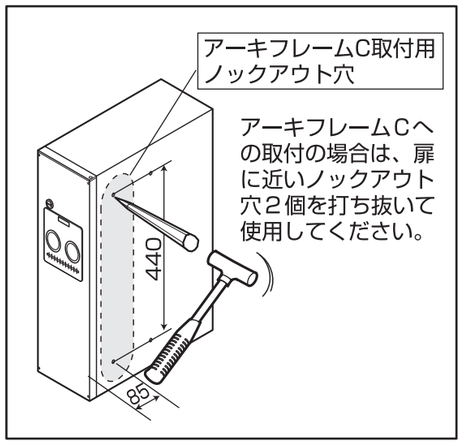
ゴム付タッピンねじ
（φ4×25mm4本）
で固定する。

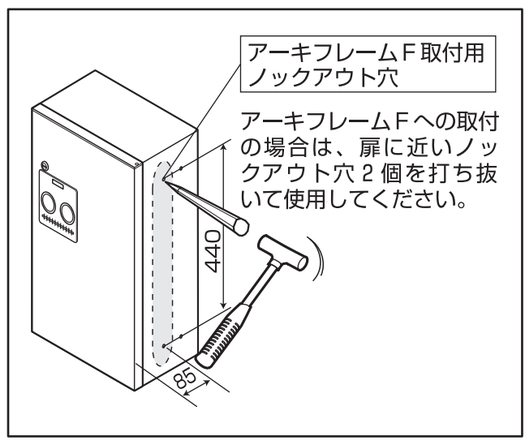


■ハーフタイプ･･･アーキフレームFへの
〈アーキフレームF〉 取付ができます

ゴム付タッピンねじ
（φ4×25mm4本）
で固定する。

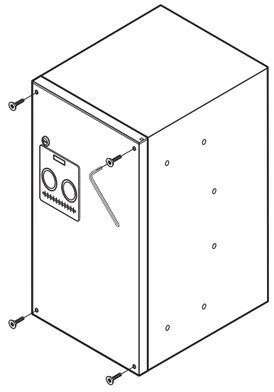




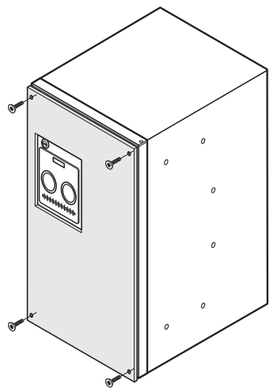


※詳細はアーキフレームの施工説明書をご確認ください。

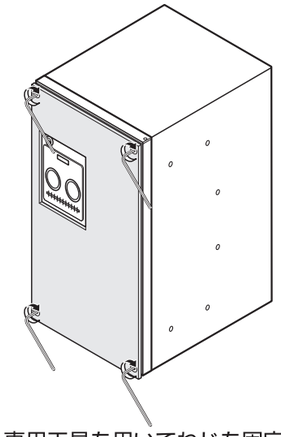
化粧パネルの取付



1. 化粧パネル同梱の工具でねじを外す。



2. 化粧パネルを本体に取付ける。



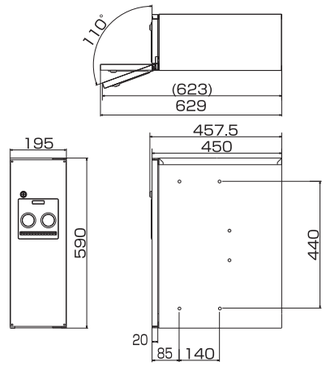
3. 専用工具を用いてねじを固定する。

注 意
しめすぎにご注意ください。

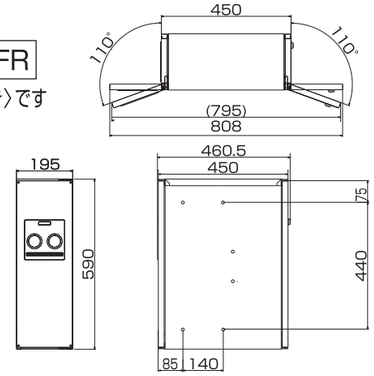
寸法図

スリムタイプ

前出し/FF
表示は〈右開き〉です

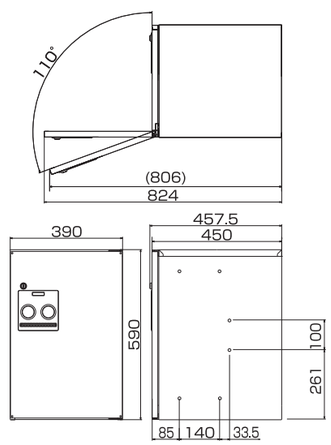


後出し/FR
表示は〈右開き〉です

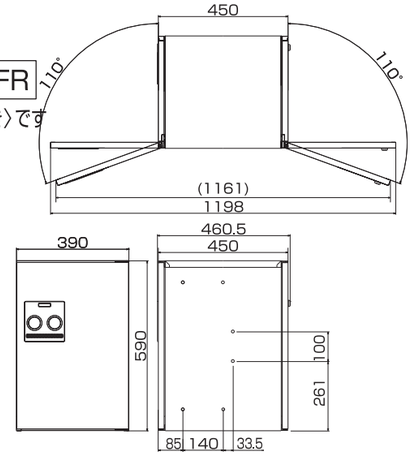


ミドルタイプ

前出し/FF
表示は〈右開き〉です

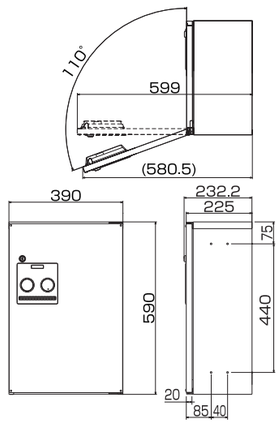


後出し/FR
表示は〈右開き〉です



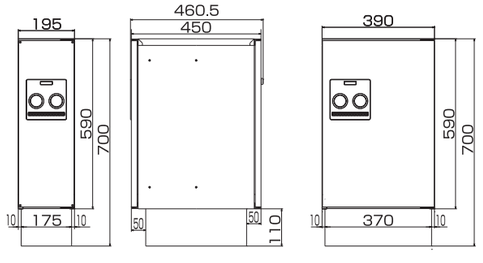
ハーフタイプ

前出し/FF
表示は〈右開き〉です



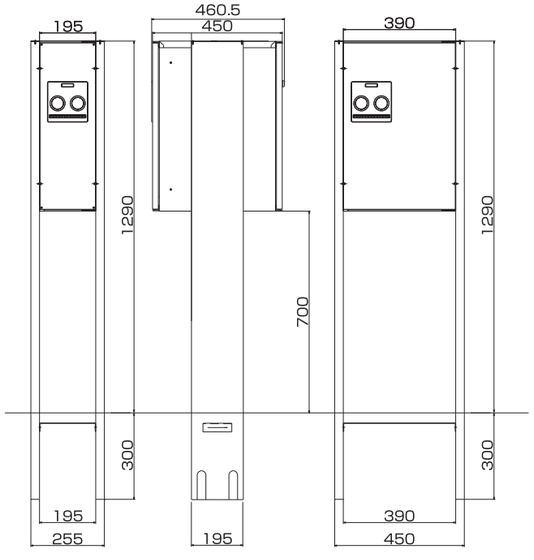
ベース施工納まり

イラストは後出し/FR



ポール施工納まり

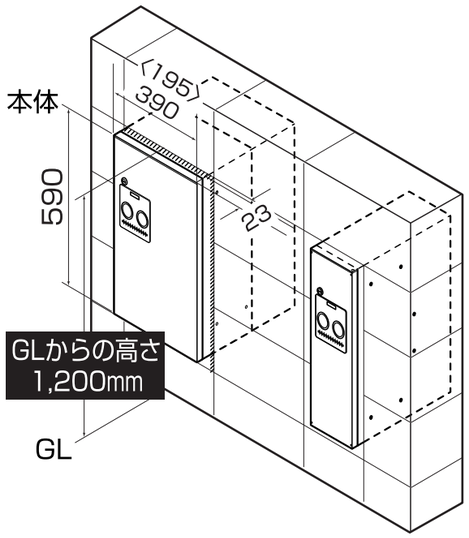
イラストは後出し/FR



埋め込み施工

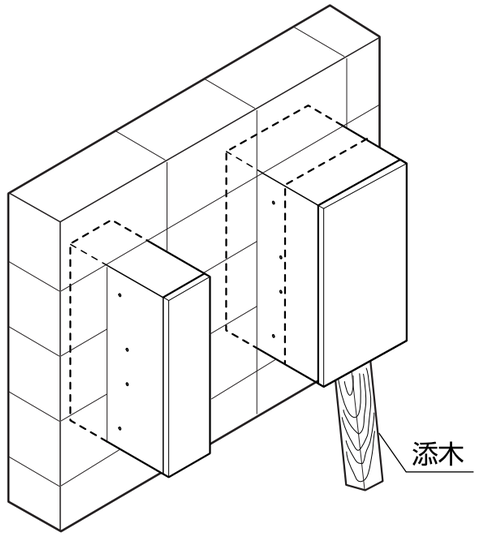
1. 門塀に取付け穴を設ける

注 意 ●本体寸法より縦・横10mmぐらい大きめの穴を壁にあける。（ブロック積みの場合はブロックと同じ様に積み上げる。）
●本体埋め込み高さは天面が地上より約1,200mm程度にする。



2. 本体を納める。
3. 水準器等で水平出しをして、本体周囲の目地をモルタル又はコーキング材で仕上げてボックスを固定する。

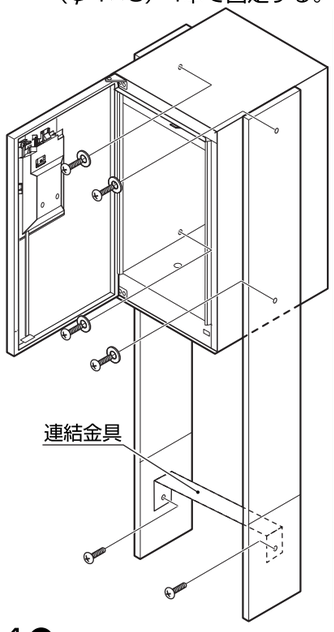
注 意 ●本体がモルタル等で固定されるまで添木で固定する。
●本体は化粧面より23mm出して納める。



ポール施工

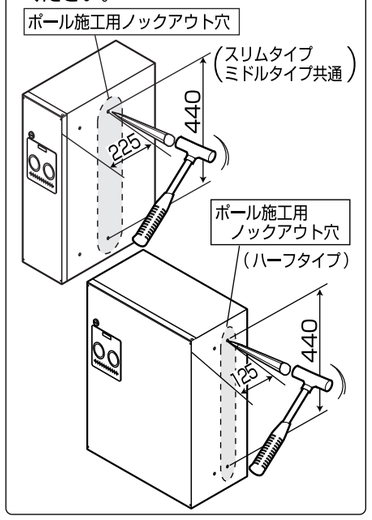
〈 〉はスリムタイプ

1. 本体をポールに固定する。
●宅配ボックスの内側よりゴム付タッピンねじ（φ4×8）4本で固定する。

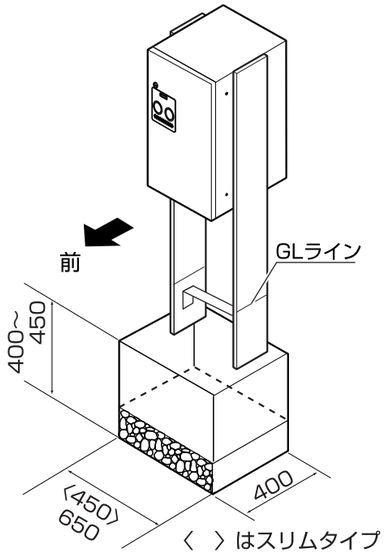


注 意

ポール施工の場合は、下記のノックアウト穴2個を打ち抜いて使用してください。

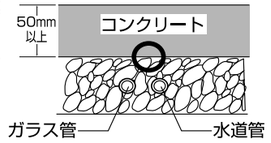


2. 基礎穴を掘り、栗石を敷く。
3. 本体（ポール付）をGLラインまで埋め込む。
●ポールがコンクリートで固定されるまで添木で固定する。

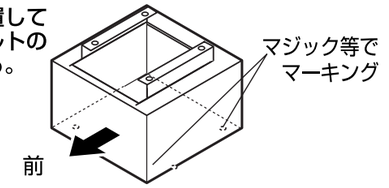


ベース施工

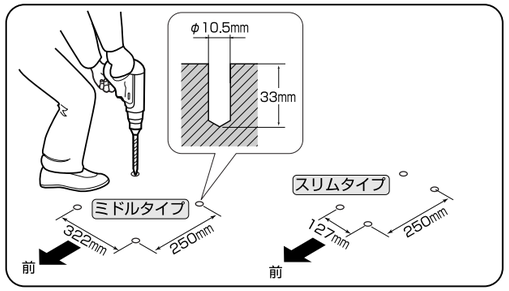
1. 設置場所の確認をする。
●コンクリート土間に設置してください。
●設置場所が砂利、土砂等基本基礎以外の時は、コンクリート打込み土間仕上げ（厚み50mm以上）を行う。



2. ベースを仮置してアンカーボルトの位置を決める。

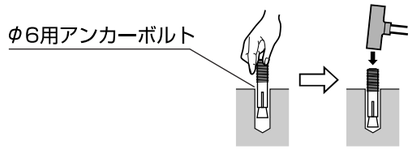


3. ドリル径10.5mmで深さ33mmの下穴をあける。

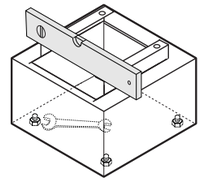


4. アンカーボルトを取り付ける。

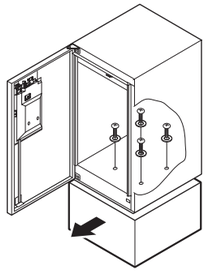
注 意 差し込み方向を間違えないでください。
●アンカーボルトを差し込みハンマーで打込む。（アンカーボルトは現場手配となります。）



5. ベースの水平・垂直を調整し、ナットで固定する。

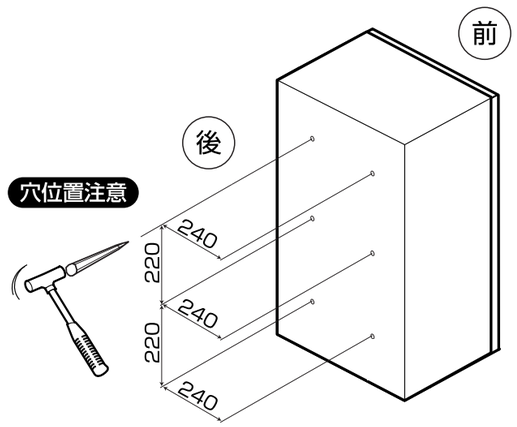


6. 宅配ボックスをベースにのせてゴム付きタッピンねじ（φ4×8）4本で固定する。



壁掛け施工　プラグボルト・アンカーは現場手配となります

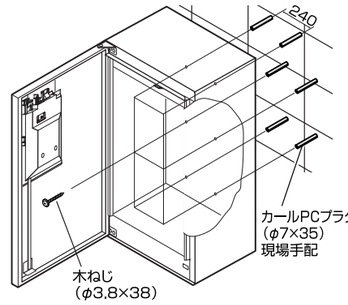
1. 壁掛け施工の場合は、下記のノックアウト穴6個を打ち抜いて使用してください。



※施工後、ねじ周辺にコーキング処理をおこなってください。

2ーⅠ. ブロック塀に取付けるとき
●市販のカールPCプラグと木ねじを使って、宅配ボックス内側から、下記の手順で壁面に取付けてください。

注 意
ブロック目地部にはカールPCプラグを打込まないでください。
強度不足による落下のおそれがあります。



施工手順	①穴をあける。 ②カールPCプラグを打ち込む。 ③木ねじで取付ける。
ポイント	● 適合ドリルを使用してください。（φ6.5） ● 穴の深さコンクリート下地から32mm以上（別途所定の）埋込深さを確保できるねじ、プラグボルトを現場手配願います。 ● カールプラグが折損しないように、ゆっくりと打ち込んでください。

2ーⅡ. 家屋外壁に取付けるとき
●RCの外壁には2ーⅠ の施工をしてください。
●窯業系サイディングには厚みに応じて市販の“ボートプラグ（パラシュートアンカー）”を使用してください。
●金属サイディングには取付けないでください。